

あんぜんだより

監修 全国学校安全教育研究会/東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石見子先生



新入学に備えて、防犯ブザーの 使い方を覚えておきましょう

3月になりました。年長クラスの子どもたちは、4月から小学1年生。これまでは常に保護者と共に外出をしてきましたが、これからは通学時や遊びに行く時など、子どもだけで行動する機会が増えます。今のうちに防犯ブザーの使い方を身につけさせてください。

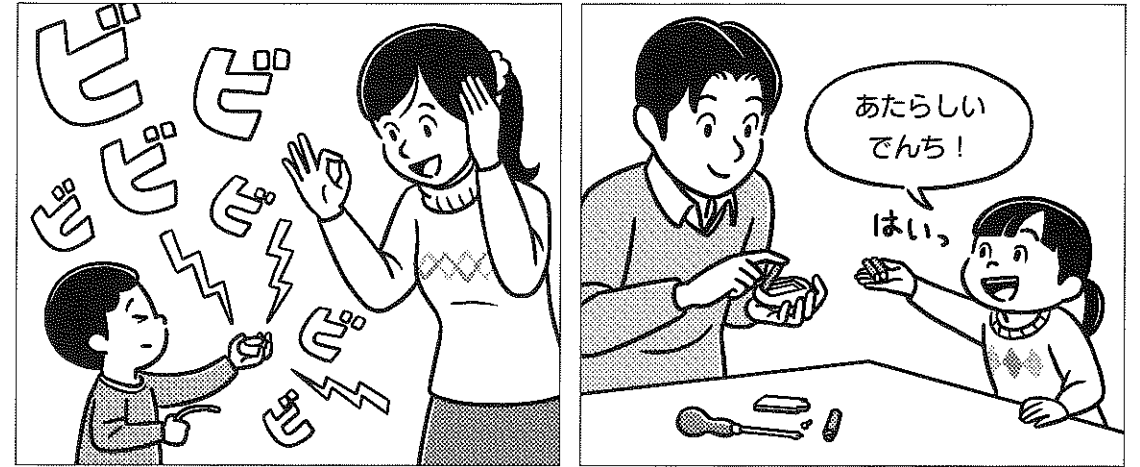
こわい!とおもったときには ぼうはんブザーをならそう



みちをあるいているときに知らないひとからこえをかけられたらこわいよね。そんなときはぼうはんブザーをならそう。ならしたブザーをじぶんがにげるほうこうとはんたいがわになげてにげよう。まわりのひとにきづいてもらえるようにおおきなこえをだすこともだいじだよ。

保護者の方へ 子どもたちだけでいる時に、知らない人から声をかけられて「怖い!」と思った時には、①防犯ブザーを鳴らす ②鳴らしたブザーを逃げる方向とは反対に投げる ③相手がブザーに気をとられている間に、大きな声で周囲に助けを求めながら逃げる……という行動を、迷わずとれるように教えましょう。

ちゃんと なるか かくにん しよう



いざというときにぼうはんブザーがこわれていたりでんちがなかったりしたらこまるよね。おとがちゃんとなるかをまいつきいちどはかくにんしよう。

保護者の方へ 防犯ブザーを携帯していても、いざという時に鳴らなければ、何の役にも立ちません。故障していないか、電池が切れていないかを、少なくとも月に1回は確認するようにしましょう。

ブザーは おもちゃでは ありません



なんでも ない ときに ぼうはんブザーを ならしたり して あそんでは いけないよ。まちがえて ならして しまった ときは すぐにおとをとめて まわりの ひとに あやまろう。

保護者の方へ いたずらに鳴らして遊んではいけないこと、間違っ鳴らしてしまった時はすぐに止め、周囲に「何でもない、大丈夫」と伝えるようにさせてください。

この1年間で学んだことを身につけ、安全な毎日を過ごしてください。